

● 新中学校建設特別委員会

◆ 勝山市立中学校建設工事（地下横断歩道建設工事）請負契約の変更について

地下横断歩道建設工事の請負契約の内容について、関連工事等との施工工程調整により工期を9月末から12月まで延長する旨の説明がありました。なお、契約金額の変更はありません。採決の結果、全会一致で可決することに決しました。

委員 過去に市の届出の不備で工事を一時中止しているが、今回の工期延長を踏まえると、当初の発注時期は妥当だったのか。また、校舎建設工事などに影響はないのか。

理事者 資材の製作期間等を考慮して発注時期を決定しており、意図的に前倒したものではない。今回の延長は、電線管等の移設工事との工程調整によるもので、校舎建設工事への影響はない。

◆ 新中学校建設開校に向けた進捗状況について

スクールバスや中高一貫教育にかかる連携生徒の募集等について説明を受けました。スクールバスについては、車体デザインについて行き先が分かりやすい表示にすることや色覚への配慮を検討すること、また地域からのバス停設置要望への対応について求めました。

その他、地下横断歩道の出入口のセキュリティや、給食調理等業務の委託先選定等についても質疑を行いました。



左・中：現地視察の様子



右：スクールバスのイメージ図
(画像は小型バス)

● 決算特別委員会

9月15日の本会議において、決算特別委員会が設置されました。24日の委員会では、付託事件の審査について、時間の関係上、閉会中の継続審査とすることに決しました。

〈委員会の構成〉

委員長：石垣 智史

副委員長：吉田 将克

委員：李 江嵐

森 かよ子

富士根 信子

下道 恵子

● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案5件について全て可決しました。

◆ 市内交通体系の再編について

フルデマンドバスの運行時間、市民と観光客の運賃設定、予約方法等について理事者から説明がありました。

委員からは、市民の足としてだけでなく、観光客にも利用しやすい運賃設定にするのがよいという意見や、運行時間を延長することで利便性が上がるのではないかという意見など、種々意見が出され、引き続き協議することになりました。